

【続報】

PX4クラウド、SX4クラウド、 FX4クラウド固定資産管理システム（クラウド版）などの起動時に、 RemoteApp のセキュリティ警告が表示される現象の対処方法

I 概要

本ツールは、Windows Update 適用後に表示される RemoteApp 接続時の新しいセキュリティ警告ダイアログを抑止するため、Microsoft が公開している方法に基づき Windowsのレジストリ設定を変更します。

[「リモート デスクトップ \(RDP\) ファイルを開くときのセキュリティ警告について」](#)

適用に当たって、下記の点をご注意ください。

1. 本ツールによるレジストリ変更は、当システムに限らず、当該PCから行うすべての Remote Desktop / RemoteApp 接続に影響します。その結果、本来表示されるべきセキュリティ警告が他のシステム接続時にも表示されなくなります。
2. セキュリティ警告は、接続先の信頼性を利用者に通知するための仕組みです。本ツールの適用により、利用者自身が接続先の安全性を判断する機会が減ることになります。
3. 本ツールは影響内容を理解したうえで、運用上やむを得ない場合に限り、適用してください。
4. 今後のWindows Updateにより、当ツールによる設定が無効になる可能性があります。
5. 当設定を戻す手順については、現在Microsoft社に確認中です。

II 詳細

1. ダウンロードしたzipファイルの展開

(1) デスクトップの「TKCRDPTOOL2026.zip」を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



(2) 「セキュリティ」欄の[許可する]にチェックを付けて、[OK]ボタンをクリックします。



(3) デスクトップの「TKCRDPTOOL2026.zip」を右クリックして[すべて展開]をクリックします。



(4) [展開]をクリックします。

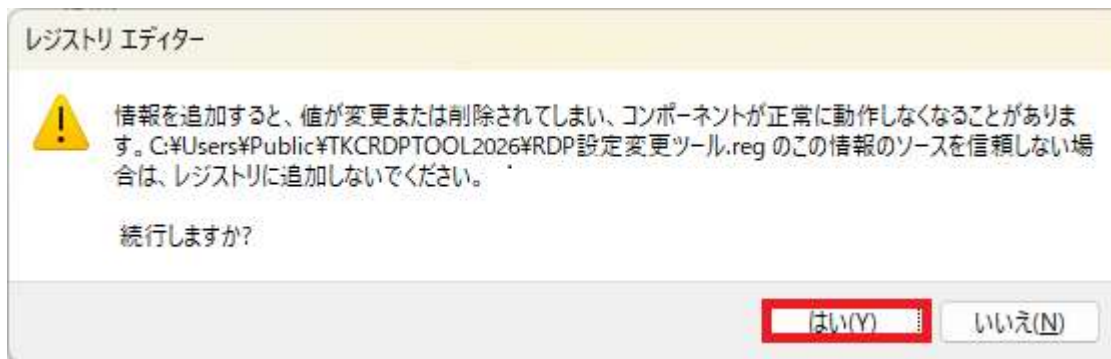


(5) デスクトップのTKCRDPTOOL2026フォルダー内の「RDP設定変更ツール.reg」をダブルクリックします。

名前	状態	更新日時
 RDP設定変更ツール.reg		2026/04/15 14:51

(6) ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。

(7) 下記の確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックします。



(8) 下記の「レジストリに正常に追加されました。」というメッセージが表示されましたら、[OK] をクリックします。



2. ダウンロードしたツールの削除

デスクトップの「TKCRDPTOOL2026.zip」および「TKCRDPTOOL2026」フォルダーを削除します。

上記の対応完了後、現象が解消されていることを確認します。